

南房総広域水道用水供給事業の業務状況
(平成 28 年度下期)

南房総広域水道企業団

【目次】

南房総広域水道用水供給事業の業務状況（平成28年度下期）

1	事業概要	1
	（1）総括事項	1
	（2）各事業の概要	1
2	経理の状況	2
	（1）予算の執行状況	2
	（2）平成28年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書	4
	（3）平成28年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表	5
3	送水状況	7
	（1）送水量及び有収水量	7
	（2）構成団体別給水量	7
4	平成29年度予算の概要	8
	（1）収益的収入及び支出	8
	（2）資本的収入及び支出	9
5	事業の経営方針	9

1 事業概要

(1) 総括事項

平成 28 年度は、「中期経営計画（平成 23～28 年度）」の最終年度にあたり、これまでの取り組みを振り返るとともに、新たな一步を踏み出すための準備期間でもありました。

主な事業としては、安定的な水道用水の供給のための取り組みとして、昨年度に引き続き非常用発電設備整備事業を実施したほか、浄水設備及び送水設備の点検整備工事等を実施しました。また、安全で安心な水道用水の供給のため、水質検査機器の点検整備及び更新等を実施し、水質基準に適合した水道用水の供給を継続して実施することができました。

下期の主な成果として、「中長期経営プラン 2017(平成 29～38 年度)」を策定したことが挙げられます。これは、「南房総の未来をつなぐ安全・確実で信頼される広域水道」を基本理念として、今後の事業環境の変化に対応し、さらに発展させていくことを目的としたものです。

当企業団は、今後も基本理念にのっとり、事業経営に一層の努力を重ね、水道用水の安定的な供給による住民福祉の増進に寄与してまいります。

(2) 各事業の概要

ア 用水供給事業

用水供給事業については、当年度年間送水量の 11,258,212^m³ に対し、有収水量は 11,220,274^m³ となり、有収率は 99.66% となりました。

イ 工事の概況

建設工事については、非常用発電機棟築造工事外を実施し、工事費の総額は、84,504,600 円でした。

改良工事については、場外次亜塩生成装置電解電極等更新工事外を実施し、工事費の総額は、50,749,200 円でした。

保存工事については、電気計装設備点検整備工事外を実施し、工事費の総額は、308,435,418 円でした。

2 経理の状況

(1) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	財源充当額	計	上期	下期	計	
水道用水供給事業収益	4,163,637,000	0	4,163,637,000	1,551,027,696	2,612,559,431	4,163,587,127	100.0%
営業収益	3,046,173,000	0	3,046,173,000	1,527,967,764	1,515,103,427	3,043,071,191	99.9%
給水収益	3,046,047,000	0	3,046,047,000	1,527,967,764	1,514,976,585	3,042,944,349	99.9%
受託工事収益	126,000	0	126,000	0	126,842	126,842	100.7%
営業外収益	1,117,464,000	0	1,117,464,000	23,059,932	1,097,456,004	1,120,515,936	100.3%
受取利息及び配当金	630,000	0	630,000	554,633	77,190	631,823	100.3%
他会計補助金	42,865,000	0	42,865,000	21,398,000	21,467,000	42,865,000	100.0%
補助金	62,029,000	0	62,029,000	0	62,029,000	62,029,000	100.0%
長期前受金戻入	1,010,774,000	0	1,010,774,000	0	1,013,825,463	1,013,825,463	100.3%
雑収益	1,166,000	0	1,166,000	1,107,299	57,351	1,164,650	99.9%

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	流用増減額	計	上期	下期	計	
水道用水供給事業費用	3,920,563,000	0	3,920,563,000	942,070,299	2,810,001,299	3,752,071,598	95.7%
営業費用	3,522,548,000	0	3,522,548,000	820,416,124	2,546,118,156	3,366,534,280	95.6%
原水及び浄水費	1,146,770,000	△ 2,240,000	1,144,530,000	656,246,219	388,546,550	1,044,792,769	91.3%
送水費	217,726,000	0	217,726,000	108,905,485	59,259,411	168,164,896	77.2%
受託工事費	161,000	0	161,000	0	123,150	123,150	76.5%
総係費	102,032,000	0	102,032,000	55,264,420	41,731,471	96,995,891	95.1%
減価償却費	2,048,575,000	0	2,048,575,000	0	2,046,934,489	2,046,934,489	99.9%
資産減耗費	7,284,000	2,240,000	9,524,000	0	9,523,085	9,523,085	100.0%
営業外費用	321,116,000	0	321,116,000	121,654,175	196,984,991	318,639,166	99.2%
支払利息及び 企業債取扱諸費	234,087,000	0	234,087,000	121,654,175	112,432,110	234,086,285	100.0%
消費税	87,000,000	0	87,000,000	0	84,533,300	84,533,300	97.2%
雑支出	29,000	0	29,000	0	19,581	19,581	67.5%
予備費	10,000,000	0	10,000,000	0	0	0	0.0%
特別損失	66,899,000	0	66,899,000	0	66,898,152	66,898,152	100.0%

注: 収益的支出の表については、予算額・現年度分中に繰越額を含む。

イ 資本的収入及び支出

収 入 (単位:円)

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	繰越分	計	上期	下期	計	
資本的収入	1,356,984,000	0	1,356,984,000	102,766,000	887,983,000	990,749,000	73.0%
他会計出資金	598,104,000	0	598,104,000	102,766,000	317,203,000	419,969,000	70.2%
企業債	484,900,000	0	484,900,000	0	296,800,000	296,800,000	61.2%
県補助金	273,980,000	0	273,980,000	0	273,980,000	273,980,000	100.0%

支 出 (単位:円)

区 分	予 算 額			執 行 額			執行率
	現年度分	繰越分	計	上期	下期	計	
資本的支出	2,175,053,000	0	2,175,053,000	859,378,758	939,652,765	1,799,031,523	82.7%
建設改良費	957,107,000	0	957,107,000	236,783,046	344,304,015	581,087,061	60.7%
建設工事費	450,841,000	0	450,841,000	81,186,000	3,435,600	84,621,600	18.8%
水源分担金	424,898,000	0	424,898,000	106,310,000	318,588,000	424,898,000	100.0%
改良施設費	51,798,000	0	51,798,000	45,457,200	5,292,000	50,749,200	98.0%
改良事務費	7,979,000	0	7,979,000	3,829,846	3,812,415	7,642,261	95.8%
固定資産取得費	21,591,000	0	21,591,000	0	13,176,000	13,176,000	61.0%
企業債償還金	595,379,000	0	595,379,000	314,298,780	281,079,258	595,378,038	100.0%
年賦償還金	622,567,000	0	622,567,000	308,296,932	314,269,492	622,566,424	100.0%

資本的収入額 990,749,000円が資本的支出額 1,799,031,523円に不足する額 808,282,523円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,115,018円、減債積立金 142,425,810円及び過年度分損益勘定留保資金 606,741,695円で補てんした。

注1: 資本的支出の表については、予算額・現年度分中に流用充用額を含む。

注2: 本表の上期執行額のうち、地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第26条の規定による繰越額となったものは減額した。

注3: 本表の数値は、平成29年3月31日現在のものである。

(2) 平成28年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業損益計算書（消費税抜き）

（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）

（注）各項目の上段（ ）内は平成28年度下期の数値を示す

（単位：円）

1 営業収益			
	(1,402,756,148)		
(1)給水収益	2,817,541,164		
	(117,448)	(1,402,873,596)	
(2)受託工事収益	<u>117,448</u>	<u>2,817,658,612</u>	
2 営業費用			
	(567,255,263)		
(1)原水及び浄水費	976,192,312		
	(121,777,644)		
(2)送水費	157,391,508		
	(114,028)		
(3)受託工事費	114,028		
	(61,071,144)		
(4)総係費	94,740,482		
	(1,023,050,989)		
(5)減価償却費	2,046,934,489		
	(9,523,085)	(1,782,792,153)	
(6)資産減耗費	<u>9,523,085</u>	<u>3,284,895,904</u>	
営業損失			(△379,918,557)
			△467,237,292
3 営業外収益			
	(77,190)		
(1)受取利息及び配当金	631,823		
	(21,467,000)		
(2)他会計補助金	42,865,000		
	(62,029,000)		
(3)補助金	62,029,000		
	(506,438,463)		
(4)長期前受金戻入	1,013,825,463		
	(54,525)	(590,066,178)	
(5)雑収益	<u>1,104,761</u>	<u>1,120,456,047</u>	
4 営業外費用			
	(112,432,110)		
(1)支払利息及び 企業債取扱諸費	234,086,285		
	(41,526)	(112,473,636)	(477,592,542)
(2)雑支出	<u>41,526</u>	<u>234,127,811</u>	<u>886,328,236</u>
			(97,673,985)
経常利益			419,090,944
5 特別損失			
			(66,898,152)
(1)その他特別損失	<u>66,898,152</u>	<u>66,898,152</u>	<u>△ 66,898,152</u>
当年度純利益			(30,775,833)
前年度繰越剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>142,425,810</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>494,618,602</u></u>

(3) 平成28年度南房総広域水道企業団水道用水供給事業貸借対照表(消費税抜き)

(平成29年3月31日)

(単位:円)

資 産 の 部

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		1,024,673,731	
ロ 建物	1,917,154,354		
減価償却累計額	<u>△ 1,096,794,186</u>	820,360,168	
ハ 構築物	48,756,583,030		
減価償却累計額	<u>△ 22,289,856,031</u>	26,466,726,999	
ニ 機械及び装置	7,503,118,970		
減価償却累計額	<u>△ 6,600,329,196</u>	902,789,774	
ホ 車両運搬具	10,193,653		
減価償却累計額	<u>△ 7,923,301</u>	2,270,352	
ヘ 工具器具及び備品	99,679,119		
減価償却累計額	<u>△ 79,396,573</u>	20,282,546	
ト 建設仮勘定		589,237,372	
有形固定資産合計			<u>29,826,340,942</u>

(2) 無形固定資産

イ 地上権		5,813,084	
ロ 施設利用権		58,619	
ハ ダム使用权		21,959,252,652	
ニ その他無形固定資産		822,000	
無形固定資産合計			<u>21,965,946,355</u>

固定資産合計

51,792,287,297

2 流動資産

(1) 現金・預金	5,078,657,180
(2) 未収金	264,608,120
(3) 有価証券	49,042,760
(4) 貯蔵品	738
(5) 前払費用	142,500,000
(6) その他流動資産	<u>5,000,000</u>

流動資産合計

5,539,808,798

資産合計

57,332,096,095

負債の部

3 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>3,203,616,786</u>	3,203,616,786	
企業債合計			
(2) 年賦未払金		<u>2,216,005,095</u>	
固定負債合計			5,419,621,881
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>473,107,532</u>	473,107,532	
企業債合計			
(2) 未払金		192,459,838	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	15,695,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>2,361,000</u>		
引当金合計		18,056,000	
(4) 年賦未払金		616,124,098	
(5) その他流動負債		<u>6,058,473</u>	
流動負債合計			1,305,805,941
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		48,570,758,976	
(2) 長期前受金収益化累計額		<u>△ 23,335,923,305</u>	
繰延収益合計			<u>25,234,835,671</u>
負債合計			<u>31,960,263,493</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 他会計出資金	<u>24,877,214,000</u>		
自己資本金合計		<u>24,877,214,000</u>	
資本金合計			24,877,214,000
7 剰余金			
(1) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>494,618,602</u>		
利益剰余金合計		<u>494,618,602</u>	
剰余金合計			<u>494,618,602</u>
資本合計			<u>25,371,832,602</u>
負債・資本合計			<u>57,332,096,095</u>

3 送水状況

(1) 送水量及び有収水量

(単位：m³)

区 分	上 期	下 期	計	備 考
取水量	5,825,940	5,607,140	11,433,080	
送水量 (A)	5,724,837	5,533,375	11,258,212	
有収水量 (B)	5,706,211	5,514,063	11,220,274	
1日最大給水量 (C)	38,934	33,877		
1日平均給水量 (D)	31,181	30,297		
有収率 (B/A)	99.67%	99.65%	99.66%	
負荷率 (D/C)	80.09%	89.43%		

(2) 構成団体別給水量

(単位：m³)

団 体 名	給 水 量		計	備 考
	上 期	下 期		
いすみ市	968,124	894,422	1,862,546	
御宿町	206,372	139,809	346,181	
大多喜町	357,546	357,527	715,073	
勝浦市	458,559	526,405	984,964	
鴨川市	537,198	508,707	1,045,905	
鋸南町	202,535	200,949	403,484	
南房総市	785,243	701,455	1,486,698	
三芳水道企業団	2,190,634	2,184,789	4,375,423	
計	5,706,211	5,514,063	11,220,274	

4 平成29年度予算の概要

平成29年度予算は、中長期経営計画プラン2017（平成29年度～38年度）を基本に、財政見直しを見定め、組織体制・業務の見直しなどに取り組み、経費の縮減に努めながら、同計画に掲げた目標の達成に向けた予算としました。

○中長期経営計画2017 目標及び主要施策

目標	主要施策
安全	① 水源水質・水質事故への対応力の向上 ② 適切な浄水処理の実施 ③ 水質管理体制の充実
強靱	① 施設・管路の維持管理 ② 適切な更新の実施 ③ 災害対策事業の実施 ④ 危機管理体制の強化
持続	① 経営の健全化及び効率化 ② 広域化の推進 ③ 人材育成と活力ある組織づくり ④ 構成市町等との連携・情報公開 ⑤ 環境対策

なお、平成29年度は、夷隅・安房郡市の事業体へ年間総給水量 11,549,760³（前年度比 0.7%増）の給水を行う予定で、主な建設改良事業として、浄水池内面塗装工事（その1）、中央監視制御設備及び遠方監視制御設備更新工事等を実施する予定です。

（1）収益的収入及び支出

（収入）

（単位：千円）

区分	H29当初予算額	H28当初予算額	比較増減額
第1款 水道用水供給事業収益	4,123,435	4,167,935	△ 44,500
第1項 営業収益	3,052,484	3,052,382	102
第2項 営業外収益	1,070,951	1,115,553	△ 44,602

（支出）

（単位：千円）

区分	H29当初予算額	H28当初予算額	比較増減額
第1款 水道用水供給事業費用	3,999,948	4,034,354	△ 34,406
第1項 営業費用	3,735,034	3,735,080	△ 46
第2項 営業外費用	254,914	269,274	△ 14,360
第3項 予備費	10,000	30,000	△ 20,000

(2) 資本的収入及び支出

(収入)

(単位:千円)

区分	H29当初予算額	H28当初予算額	比較増減額
第1款 資本的収入	842,293	1,331,619	△ 489,326
第1項 他会計出資金	324,583	598,139	△ 273,556
第2項 企業債	232,600	459,500	△ 226,900
第3項 県補助金	285,110	273,980	11,130

(支出)

(単位:千円)

区分	H29当初予算額	H28当初予算額	比較増減額
第1款 資本的支出	2,685,321	2,150,738	534,583
第1項 建設改良費	1,545,662	930,098	615,564
第2項 企業債償還金	492,728	598,073	△ 105,345
第3項 年賦償還金	646,931	622,567	24,364

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,843,028千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 70,658千円及び過年度分損益勘定留保資金 1,772,370千円で補てんするものとする。

5 事業の経営方針

当企業団は、営業開始以降、夷隅・安房地域における水道用水供給事業者としての責務を果たしてまいりました。現在は、平成29年3月に策定した「中長期経営プラン2017」(計画期間:平成29～38年度)に基づき、安心・安全な水の安定的かつ廉価な供給を目指し、経営の健全化に努めているところです。

平成27年度決算をもって、累積欠損金は解消されましたが、未だ企業債等の未償還残高は約66.5億円※あり、給水開始から20年を経過し、施設・設備の老朽化や給水人口の減少など、経営の合理化や効率的な施設整備が求められる状況に変わりはありません。

平成29年度は、新たに策定した「中長期経営プラン2017」に基づき、「南房総の未来をつなぐ安全・確実で信頼される広域水道」という基本理念のもと、引き続き経費の削減や内部留保資金の有効な運用による収益の確保に取り組み、「経営の安定」を図ってまいります。

※ 平成28年度末における企業債未償還残高及び(独)水資源機構割賦負担金未償還残高(税込み)の合計額。